

平成25年9月16日の大雨による対応について



川の氾濫の危険が高まつたため、上小阿仁村災害対策本部を設置しました。

午後2時45分

小田瀬集落内で小阿仁川が氾濫したとの連絡がありました。また、上仏社集落内の仏社川で氾濫の危険があるとして、小田瀬集落の19世帯51人、大林集落の23世帯63人、上仏社集落の12世帯36人に避難指示を出しました。

午後5時00分

小阿仁川の杉花観測所で4・6mを観測。（この雨による増水で最高水位。）

午後5時15分

小阿仁川の氾濫の危険があるため、堂川集落の36世帯92人に避難勧告を出しました。

午後5時40分

小田瀬集落地内の小阿仁川の水位が下がつたため、小田瀬集落と大林部落に出されていた避難指示を解除しました。

また、上仏社集落地内の仏社川の水位下がつたため上仏社集落に出されていました。避難指示を解除しました。

午後9時00分

小阿仁川の水位が特別警戒水位を下回ったため、堂川集落に出されていました。避難勧告を解除し、上小阿仁村災害警戒部へ切り替えました。

職員数名を役場に待機させ、9月17日、午前10時、上小阿仁村災害警戒部を解散しました。

午後2時10分

小阿仁川の杉花観測所で特別警戒水位である3・0mに達しました。

小阿仁川の杉花観測所で氾濫危険水位である3・5mに達し、小阿仁

そうなため対応願いたいとの連絡がありました。消防第一分団へ対応を依頼するとともに、消防団に出動命令を出しました。

午後0時36分

村民から、自宅玄関に水があがりました。消防第一分団へ対応を依頼するとともに、消防団に出動命令を出しました。

午後2時30分

小阿仁川の杉花観測所で特別警戒水位である3・5mに達し、小阿仁

みんなの願い 交通事故防止の呼びかけ



9月21日早朝、秋の全国交通安全運動の実施にあわせ、北秋田市役所森吉庁舎前で、阿仁部の交通安全関係者による総決起集会が行われ、交通事故の防止について意思統一を行いました。

参加した交通安全協会上小阿仁支部会員らは、午前9時30分より、軽トラとパトカー、村交通指導車による交通安全パレードを実施し、村内へ交通安全を呼びかけました。

県内では①国道、②高齢者、③軽自動車による交通死亡事故が多発しています。これから農繁期や夕暮れがさらに早まるため、ドライバーも歩行者も事故に遭わない・起こさないよう注意しましょう。

デマンド型乗合タクシー をご利用ください

事前予約制

上小阿仁村に来られる方、出かける方のために、デマンド型乗合タクシーのサービスを行っています。全集落の自宅前から大館能代空港、阿仁前田駅、阿仁合駅の直行便です。

利用料金(片道)
おとな 2,000円
こども(6歳未満) 1,000円

利用条件
利用前日の午後5時までに各タクシー会社に申し込んでください
※乗車人員に制限がありますので、定員オーバーのときは利用できません。

大館能代空港を利用する場合
東京便2便が対象です。

合川タクシー会社
☎ 0186(78)2522
秋田内陸縦貫鉄道を利用される場合
角館行 阿仁合駅発 午前5時51分
阿仁前田駅発 午前7時45分
阿仁前田駅発 午前9時00分
阿仁前田駅着 午後0時44分
阿仁前田駅着 午後3時27分
阿仁前田駅着 午後7時55分

が対象です。

米内沢タクシー合資会社
☎ 0186(72)3212

9月 村議会 定例会

行政報告要旨

平成24年度決算について

平成24年度各会計の決算は、一般会計では3851万5千円（繰越明許費繰越財源91万9千円を除く。）の黒字決算となりました。

また、特別会計では、8会計いざれも黒字決算で、総額で7112万7千円の繰越額となりました。

平成25年度補正予算について

平成25年度一般会計補正予算は、現年発生災害復旧事業など総額2億1723万8千円の追加補正で、補正後の総額は24億7815万8千円となります。

また、特別会計は次の8会計について、総額6555万5千円の追加補正で、補正後の総額は17億475万8千円となります。

国民文化祭PRイベント

8月4日、午後3時から、秋田駅前フロンテの6階サテライトセンタートとして伝統芸能披露があり、八木沢番樂が出演しました。上小阿仁中学校の生徒、地域おこし協力隊の水原君や保存会の皆さん

の番樂は、会場からたくさんのご声援をいただきました。

また夕方、竿灯大通りでのパレードには、小沢田駒踊り、大林獅子踊り、八木沢番樂が参加をして、大観衆のなか演技を披露し、多くの力メラフラッシュを浴びておりました。中学生はじめ演技者の皆さんには、貴重な体験をさせていただき、来年に行われる国民文化祭を、全国にPRできたものと思つております。

KAMIKOANIプロジェクト秋田 2013の開幕について

県、村及び関係者で実行委員会を組織して準備を進めてまいりました「KAMIKOANIプロジェクト秋田2013」が8月10日に開幕し、午後2時から八木沢集落棚田舞台でオーブニングセレモニーを行いました。今年は、新たに沖田面地区でのアーティスト・イン・レジデンスが行われており、作家の方々が沖田面に滞在して、旧沖田面小学校での製作状況を来場者に説明しながら対応しております。

また、道の駅には、昨年のイベント写真を展示して、PRに努めています。

今年度は、実行委員会の事業費2千100万円の内、100万円については、協賛金による対応となつており、北都銀行から30万円をいたしております。

なお、富士フィルム、ハウス食品及び医療法人惇慧会から、ご後援をいただいております。

今後ともいろいろな方から、協賛

や後援をしていただき、たくさんの方々の関わりの中で、事業を推進したいと考えております。

おらがふるさとフェスティバルについて

8月14日、お盆恒例の「第25回おらがふるさとフェスティバル」を開催しました。午後2時からの「ちびっこ魚つかみ大会」、午後5時30分からふるさと公園で行われたイブントとも天候にめぐまれ、帰省客や多くの村民が参加いたしました。

ご協力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

台湾萬巒郷への青年及び一般研修について

村民を対象に募集した結果、青年の部5人、一般の部3人の応募がありました。

研修の希望内容を精査して、萬巒郷とも協議をしながら、研修プログラムを作成し、事前研修及び萬巒郷での研修を充実したいと考えております。

なお、萬巒郷との交流がしばらく途絶えていた北林孝雄氏と同行して、研修団の研修前に萬巒郷へ訪問して、事前のごあいさつをしたいと思っております。

ヤマト運輸(株)との災害協定締結について

6月25日、ヤマト運輸株式会社と

「災害時における緊急物資輸送及び緊急物資拠点の運営等に関する協定」を締結しております。

この協定の締結により、地震等の災害が発生した場合に、村が管理する防災用備蓄品や支援物資を避難所へ運搬したり、支援物資拠点の運営や物資の管理など、東日本大震災での活動経験を活用し、そのノウハウを生かした活動協力をいただけることになりました。

消防訓練大会について

7月28日、大館市外川原地区米代河川緑地で開催された秋田県消防協会大館北秋田支部消防訓練大会において、上小阿仁村消防団は訓練の成果を遺憾なく發揮し、規律訓練の部優勝、ポンプ車操法の部4位、小型ポンプ操法の部4位、総合の部優勝とという好成績を挙げることができました。

一度災害が発生すれば、その最前线に立つて地域の安全と安心を守るために、日夜の出動に備え訓練に励む団員の皆様に心から感謝を申しあげます。

北秋田市周辺衛生施設組合について

7月25日、北秋田市周辺衛生施設組合議会が開催されました。

組合議会が開催されましたが、平成24年度の搬入量は、2924・8キロリットルで、前年度と比較して447%減となり1日平均処理量は80・1キロリットルとなっています。

平成25年度補正予算については、平成25年度から繰り戻金が1167

7千円となつており、光熱水費及び
基金積立の補正を行つております。
また、「し尿汲み取り料金検討委員
会」委員長報告書があり、現行から「1
80リットルまでを1296円、以
降は1リットル増すごとに7・2円、
ただし、消費税については外税」と
する報告があり承認されました。
実施時期については、消費税の改
正及び広報等による住民周知の期間
を考慮して、平成26年4月1日から
となつております。

北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合について

8月12日、北秋田市上小阿仁村生た。活環境施設組合議会が開催されました。平成24年度決算については、歳入総額1億1284万円、歳出総額1億1047万円で237万円の繰越金となつております。平成25年度補正予算については、平成24年度からの繰越し金が237万円となつており、火葬場費、廃棄物処理費、基金積立の補正を行つております。

梅雨前線豪雨について

7月12日、朝方から村内に降り始めた雨により、杉花観測所では小阿仁川の水位が午後4時に2.99mに達したため、午後4時30分、消防団に自宅待機命令を出すとともに、村では警戒体制をとり災害発生時に備えました。午後7時、小阿仁川の水位は3.46mに達しましたが、その後、雨も

福祉バスのオーケションについて

マイクロバス購入のため、下取りに入れる予定の福祉バスを官公庁才人クションに出品したところ、全国37都道府県から135人（法人47、個人88）の申込みがありました。上小阿仁村の良い宣伝になつたのでははないかと思います。最低落札価格を100万円に設定し、8月29日が入

稻作状況について

秋田県農林水産部は、7月19日に
水稻の生育状況を発表しております。
あきたこまちは、北秋田地区（9
cm（平年比111%）、1m当たり
の茎数は591本（平年比103%）
となつております。
また、8月8日には斑点米カメム
シ類多発のおそれがあるとして、農
作物病害虫発生予察情報で警報第1
号を出しております。今後、斑点米
カメムシ類の加害活動が活発になり、
斑点米被害により品質が大幅に低下
するおそれがあるため、出穂期10日
頃と同24日以降の薬剤散布を必ず実
施するよう呼びかけております。

教育活動關係

7月3日、学校における「伝統芸能継承活動」がスタートし、小沢田の「駒踊り」、大林の「獅子踊り」「八木沢番楽」に分かれて本格的な練習を開始しました。村のふるさとフェスティバルへの出演も恒例となり、秋の学校祭においてその成果を地域の方々にも披露することになつていきます。

7月28日、小学校がJA共済学童野球大会あきた北央大会において見事に初優勝に輝きました。決勝では最終回まで大接戦を演じての勝利に選手と監督・関係者・保護者の皆さんが一緒になつて大きな感動に浸ることができました。

診療所医師について

4月いっぽいで岸部先生が退任してから8月16日まで、泌尿器科の佐々木先生に診療所所長職を勤めていたとき、診療所を継続して参りました。その間、5月の一時期には北秋田市への患者輸送を実施し、その後は五城目町の大窪先生、市民病院の工藤先生、福島から来ていた、だいた蛭田先生などのご支援により、地域医療を確保してまいりました。

8月19日、東京から柳先生が着任され、通常の月曜から金曜までの診療が確保されることとなりました。柳先生は村の力になりたいと精力的に

札期限となつておりますが、今回のオーケーションを参考に今後とも必要に応じ、処分する機械等が出た場合は、検討して参りたいと思います。

診療状況について

この夏は、ご利用者の熱中症予防に重点的に取り組みました。8月1日現在の入所状況は、契約入所者86名（定員86名）、短期入所者3名（定員6名）、本村の出身者は51名となつております。7月1日、100歳の誕生日を迎えた方に対し、花束と記念品を贈呈しております。

9月12日には、敬老会を開催いたします。75歳以上の方は85名、うち90歳以上の方は29名です。ご利用者の皆様にお祝いを申し上げるとともに、健やかな長寿をご祈念いたします。

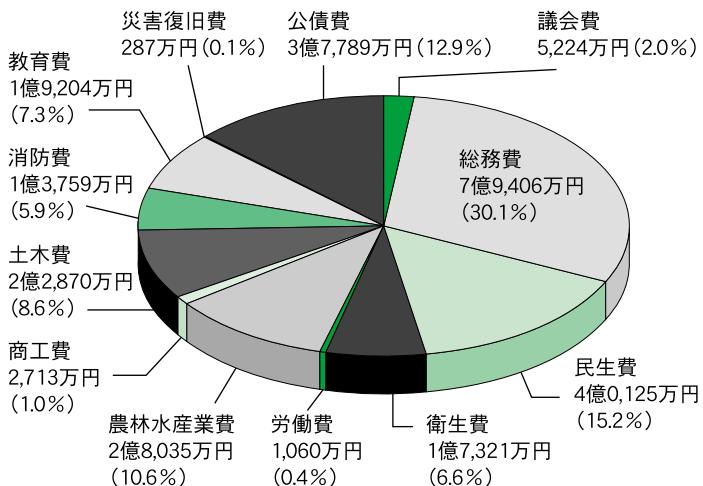
杉風莊關係

また、医科外来のうち、毎週月曜日診察を行つております泌尿器科につきましては、診療日数15日、患者数285人、1日平均患者数19人で対前年比1日当たり1人の増加となっております。今後とも地域住民の健康を守る医療機関として、より一層の経営努力を進めてまいります。

診療にあたつていただきており、心より感謝を申し上げます。

一般会計歳出…26億4,162万円

()は構成比



■村民一人当たりに使われたお金(一般会計)

971,541円

議会費	19,214円	総務費	292,041円	民生費	147,572円
衛生費	63,703円	労働費	3,897円	農林水産業費	103,106円
商工費	9,976円	土木費	84,113円	消防費	50,605円
教育費	70,630円	災害復旧費	1,056円	公債費	125,628円

※「村民一人当たりに使われたお金」「村民一人当たりの村税を納めた額」は、平成24年度末(平成25年3月31日)現在の人口2,719人で算出しました。

村の健全化判断比率と資金不足比率を公表します

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成24年度決算による村の健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

健全化判断比率のいずれかが「早期健全化基準」以上の場合には財政健全化計画を、「財政再生基準」以上の場合には財政再生計画を定めねければなりません。

また、公営企業会計(村の場合は、簡易水道、農業集落排水、下水道の各特別会計)の資金不足比率が「経営健全化基準」以上となった場合は、経営健全化計画を定めなければなりませんが、村はいずれの比率も基準を下回っています。

健全化判断比率	村の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%	40.0%
実質公債費比率	8.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	

資金不足比率	村の比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%

※比率が「—」のものは、赤字額・資金不足額がないことを表します。

- 議会費：議会の運営に使ったお金です。
- 総務費：役場庁舎等の維持管理や交通安全、防犯、戸籍、徴税、選挙など村の総括的な事務に使ったお金です。
- 民生費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 衛生費：健康診断や各種健診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 労働費：失業対策事業の実施、公共事業の実施に際して失業対策上必要な事務を行うために使ったお金です。
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- 商工費：商工業の振興や観光の振興に使ったお金です。
- 土木費：道路、河川、村営住宅などの整備や維持管理、除雪などに使ったお金です。
- 消防費：消防や防災活動に使ったお金です。
- 教育費：小中学校、社会教育や保健体育など、教育全般に使ったお金です。
- 災害復旧費：災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。
- 公債費：村債(国などから借り入れたお金)の返済などに使ったお金です。

■村民一人当たりの村税を納めた額

62,716円

村民税	22,824円	純固定資産税	32,431円
軽自動車税	1,843円	村たばこ税	5,618円

用語解説

- 実質赤字比率：一般会計等の実質赤字額の標準財政規模（地方公共団体において標準的に収入される一般財源の規模を示すもので、概ね地方税、地方譲与税、普通交付税、臨時財政対策債の合計額）に対する比率。
- 連結実質赤字比率：村の全ての会計を合算した実質赤字額の標準財政規模に対する比率。
- 実質公債費比率：公債費（借入金の返済額）及びこれに準じる額の標準財政規模に対する比率。
- 将来負担比率：一般会計等の地方債（借入金）や将来支払っていく負担などの残高から返済に充てることができる基金（積立金）を除いた額の標準財政規模に対する比率。
- 資金不足比率：公営企業会計の資金不足額（赤字額）の営業収益等に対する比率

平成24年度 決算報告

- 村 税：村民税や固定資産税など、村民の皆さんに納めていただいたお金です。
- 地方交付税：村の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- 分担金及び負担金：村の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- 使用料及び手数料：村の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。
- 国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 県支 出 金：特定の事業を行うために県から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 財 产 収 入：村の土地などの財産の貸付、村有林の木材売払収入などのお金です。
- 繰 入 金：財政調整基金の取り崩しなどにより繰り入れたお金です。
- 繰 越 金：前年度から持ち越された剩余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含みます。
- 村 債：特定の事業を行うために国などから借り入れたお金です。

平成24年度の一般会計・特別会計の決算が9月定例村議会で認定されました。

一般会計では、歳入から歳出を差し引いた3,943万円から、翌年度に繰り越した財源の92万円を除くと、3,851万円の黒字決算となりました。

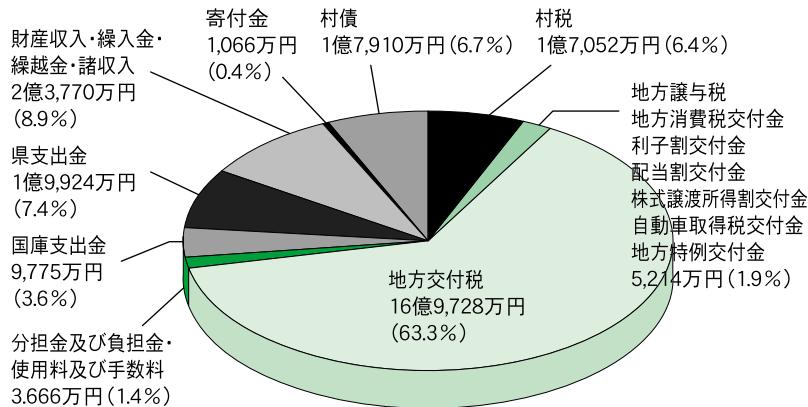
皆さんから納めていただいた村税や国からの交付税、県からの補助金などが、どのくらい入り、どのように使われたのか、その概要をお知らせいたします。

一般会計決算額

歳入	26億8,105万円
歳出	26億4,162万円
差引額	3,943万円
翌年度へ繰り越すべき財源	92万円
実質収支額	3,851万円

一般会計歳入の内訳…26億8,105万円

()は構成比



■特別会計の決算額

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険事業勘定	4億9,083万円	4億3,135万円	5,948万円
国民健康保険診療施設勘定	1億4,490万円	1億4,026万円	464万円
特別養護施設	3億8,946万円	3億8,823万円	123万円
簡易水道事業	7,403万円	7,200万円	203万円
農業集落排水事業	6,590万円	6,561万円	29万円
下水道事業	4,050万円	4,000万円	50万円
介護保険事業勘定	4億2,490万円	4億2,198万円	292万円
後期高齢者医療	4,050万円	4,046万円	4万円
総計	16億7,102万円	15億9,989万円	7,113万円

■村税などの滞納状況

(24年度末残高)	
村民税	3,389,753円
固定資産税	7,054,309円
軽自動車税	208,100円
国民健康保険税	11,790,269円
介護保険料	622,400円
後期高齢者医療保険料	190,000円
下水道使用料(農業集落排水)	1,893,650円
下水道使用料(公共下水道)	181,950円
保育料	0円
住宅使用料	6,918,488円
給食費	29,900円
高額療養費貸付金	110,600円
奨学金返還金	367,500円
生産物売払収入	0円
計	32,756,919円

■村の借金

(24年度末残高)

一般会計	23億8,405万円
特別養護施設特別会計	1,640万円
簡易水道事業特別会計	6億0,660万円
農業集落排水事業特別会計	4億3,844万円
下水道事業特別会計	2億6,517万円
計	37億1,066万円

■村の貯金

(24年度末残高)

一般会計 財政調整基金	17億0,379万円
一般会計 減債基金	1億6,764万円
その他目的基金	8億6,210万円
計	27億3,353万円

生涯学習センター だより

☎60-9000
(こあに電話)

リズムダンス講座を開催しました!

生涯学習センターにおいて9月末から3回に渡りリズムダンス講座を開催しました。今年の芸能まつりにも出演していただいた、北秋田市の高杉春枝先生が講師となり、リズムダンスの基礎や楽しさを教えていただきました。参加した方は音楽に合わせ体を動かし楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今後有志によるサークル活動も予定しておりますので、次号以降の広報でお知らせします。



上小阿仁小学校・中学校 合同クリーンアップ開催

学校では小中合同でグループを作り、学校周辺やバスの停留所・村民グラウンド周辺・ふるさと公園等のゴミを集め、普段の生活で利用している場所を中心にクリーンアップを行いました。

これからも自分たちができるボランティア活動を続けていきたいと抱負を語ってくれました。

かみこあに スマイル活動予定

(10月16日(水)～20日(日)
産業祭のためトレセン使用不可)

卓球のつどい・卓球教室

毎週火・木曜日 午前9時30分
毎週木曜日 午後7時30分
トレーニングセンター

バレーボールのつどい

毎週金曜日 午後7時30分
トレーニングセンター

コーカールのつどい

毎週木曜日 午後1時
地域センター(旧小沢田小)

太鼓のつどい

10月9日、11月13日(水)
午後7時30分

ジコニアのつどい

10月9日・23日
11月6日・13日・20日
いずれも水曜日 午後4時
トレーニングセンター
10月20日(日)午前9時
学習発表会
10月20日(日)午前9時

生涯学習週間「村民のつどい」

10月15日(火)～20日(日)
生涯学習センター内

・親子映画鑑賞会
10月18日(金)午後6時

・学習発表会
10月20日(日)午前9時

公民館関係 催物案内

◆体育の日 記念行事

10月14日(月)

午前8時30分
トレーニングセンター前